

参考資料

2014年8月12日
住友化学株式会社

中国での高機能農業用ハウスフィルム製造設備の増強について

住友化学は、このたび、中国遼寧省大連市における大連金港集團有限公司との合弁会社である大連住化金港化工有限公司（以下、「大連住化金港化工」）にて、高機能農業用ハウスフィルム（農業用ポリオレフィン系特殊フィルム、以下「農POフィルム」）の生産能力を、現状の4,000トン／年から10,000トン／年に増強することといたしました。

農POフィルムは、農業用ハウスの大型化などを背景として、中国・韓国・日本などで、広幅品の需要が大幅に増加しています。また、高付加価値な花卉などの園芸作物の栽培が広がる中国では、廉価品から高機能品への置き換えが急速に進んでいます。住友化学が大連住化金港化工で製造している農POフィルムは、透明性、流滴性、耐久性などの機能・品質が従来から高く評価されており、今回、広幅化に対応した製造設備を増設することで、これらの需要に対応いたします。

住友化学グループは、幅広い農業関連製品やサービスを取り扱っており、安全安心で効率的な農業生産を総合的に支援する「トータル・ソリューション・プロバイダー」を目指しています。このたび、農業資材の中でも重要な役割を担う農業用フィルム事業を強化することで、一層、健康・農業関連事業を拡大していく考えです。

＜増設設備の概要＞

生産品目：高機能農業用ハウスフィルム（広幅型）

設備能力：6,000トン／年

操業開始：2016年4月（予定）

以上